

エアリーク・放電ビューアー

AIR LEAK・DISCHARGE VIEWER

MK-770

ISO9001



JQA0950

省エネ活動 × 絶縁劣化診断

超音波アレイ(超音波マイクを複数配置し
各マイクの音源到達時間の差から方位を標定する)
方式でエアリーク・コロナ放電を可視化

※超音波を検出しているため気体の種類は問いません。



特長

- エアリーク検知とコロナ放電検知の1台2役
- コロナ放電検知モードでは、FFTグラフを表示
- AUTOモード機能により面倒な調整や操作が不要
- 新アルゴリズム搭載でノイズによるちらつきを低減
- 検知したエアリークの簡易的な漏れ量と損失コストを算出
- 測定画面を写真と動画で保存
- 補正係数を設定することで漏れ量表示の調整が可能

特許技術適用

製品紹介



JFE アドバンテック 株式会社

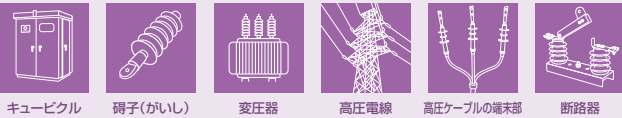
使用例

〈エアリーク検知モード〉



- 配管腐食によるピンホール、レギュレーター接手部からのリーク検知
- フランジの緩みやパッキン劣化、溶接不良によるリーク検知
- 真空引き配管の吸込み検知

〈コロナ放電検知モード〉



- 変電所、電気室の高圧受変電設備機器からのコロナ放電検知
- 配電盤、碍子、機器の端子部、断路器のスイッチ部、ケーブル端末加工部やジョイント部等からのコロナ放電検知

仕様

超音波センサー	中心周波数 40kHz
検出性能	エアリーク：圧力70kPa、0.2mmφ穴からのリークを距離7.0mで検知可能 ※当社試験設備による。 コロナ放電：100OpCの放電を距離3.0mで検知可能 ※当社試験設備による。
解析機能	時間波形表示、FFTグラフ表示、成分比率表示 ※コロナ放電検知モード時
測定モード	Autoモード：音圧マップ自動最適化機能、ゲイン自動調整 Manualモード：上記項目を含め、任意で調整が可能
サンプリング時間	エアリーク：4ミリ秒、コロナ放電：24ミリ秒
検出表示範囲	横方向約62°、縦方向約35°
画面	4.3インチLCD 800×480画素
表示更新回数	約8回/秒 (High) エアリーク検知モード 約5回/秒 (Eco) エアリーク検知モード、コロナ放電検知モード (グラフ表示無し) 約3回/秒 コロナ放電検知モード (グラフ表示有り)
その他機能	省エネ効果算出、漏れ量調整、ピークホールド、スリープモード、オートパワーオフ
記録内容	共通：音圧マップ重ね合わせ画像 (JPEG)、カメラ画像 (JPEG)、音圧マップデータ (CSV)、データリストファイル (CSV)、音圧マップ重ね合わせ動画 (MP4) コロナ放電検知モードのみ：上記に加えて、特定センサー1個の検波波形ファイル (CSV)、周波数スペクトルファイル (CSV)
データ記録	記録件数：エアリーク検知モード：静止画3500枚、動画1本当たり最大5分、トータル30分以内 コロナ放電検知モード：静止画3000枚、動画1本当たり最大5分、トータル30分以内 (記録メディア：1GB内蔵メモリ) ※記録件数は、静止画または動画だけを記録した場合の件数となります。
データ出力	USB通信 (対応OS：Windows [®] 10、Windows [®] 11)
電源	充電電池パック (連続使用時間：約6時間、充電時間：約3時間)
外形寸法	W182mm×H114mm×D64mm (ハンドストラップ、本体保護ゴムカバー含まず)
質量	約740g (充電電池パック含む、ハンドストラップ、本体保護ゴムカバー含まず)
保護等級	IP42
標準構成	本体、充電電池パック (RRC2057)、充電器 (RRC-SMB-MBC)、ハンドストラップ (MK-9907)、本体保護ゴムカバー-青 (MK-9910)、USBケーブル、取扱説明書
オプション	充電電池パック (予備品) (RRC2057)、ネックストラップ (MK-9908)、キャリングケース (MK-9705)、携帯用収納ケース (MK-9706)、本体保護ゴムカバー-黒 (MK-9909)、基準発振器 [エアリーク検知用] (MP-161-S001)、基準発振器 [コロナ放電検知用] (MP-161-S002)

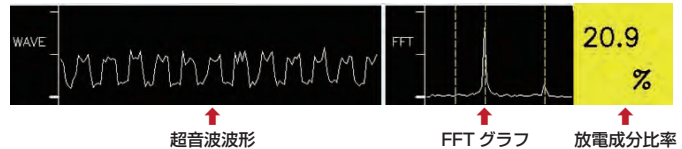
MK-770の特長

音圧マップ自動最適化機能 (AUTOモード)



AUTOモードでは統計的にデータを分析し、ノイズの有無を自動判定します。これにより音圧マップを自動で最適化します。

FFTグラフ表示



放電の際に発生する超音波信号を検知し、コロナ放電特有の周期成分 (電源周波数の2倍周期) が含まれているか判定します。

画面説明

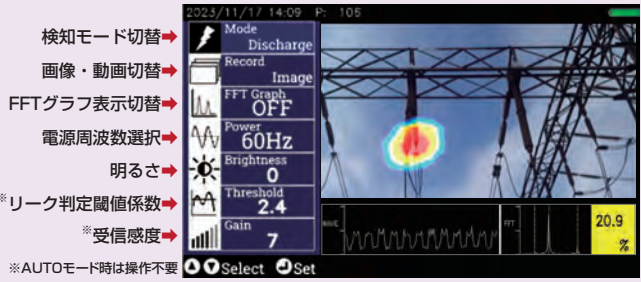
〈エアリーク検知モード〉

省エネ効果算出機能

原単価と設備の稼働時間を入力し、測定画面にて測定対象までの距離を入力すると、漏れ量から1年分の概算コストを算出します。



〈コロナ放電検知モード〉



※Windows[®]は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
※カタログ仕様は改良のため予告なく変更することがございます。

JFE アドバンテック 株式会社

JFE

URL: <https://www.jfe-advantech.co.jp/>

本社・本社工場 〒663-8202 兵庫県西宮市高畑町3-48
TEL. 0798-66-1508 FAX. 0798-65-7025
(計測診断事業部 大阪営業部)

東京支社 〒111-0051 東京都台東区蔵前2-17-4 (JFE蔵前ビル2F)
TEL. 03-5825-7362 FAX. 03-5825-5591
(計測診断事業部 東京営業部)

東北支店 TEL. 022-711-7535 FAX. 022-711-7534
名古屋支店 TEL. 052-565-0070 FAX. 052-565-0072
中国・四国支店 TEL. 086-440-1580 FAX. 086-447-3309
九州支店 TEL. 092-263-1671 FAX. 092-263-1675
東日本事業所 TEL. 043-262-4238 FAX. 043-262-4296
西日本事業所(倉敷) TEL. 086-447-4596 FAX. 086-447-4605
西日本事業所(福山) TEL. 084-945-3568 FAX. 084-945-5054